

週休 2 日制確保モデル工事実施マニュアル
(建築工事・電気設備工事・機械設備工事)

令和 6 年 8 月

湯河原町総務課

■週休2日制確保モデル工事の公告

発注者作業

週休2日制確保モデル工事（発注者指定型）の実施対象は工事説明書及び設計書（総括表：設計説明欄）に明記することで公告する。

■必要事項の入力（Excel タブ「入力シート」）

受注者作業

週休2日の履行確認に必要な書類は、「提出様式.xls」により作成する。受発注者双方の作成手順及び対応方法を以下に示す。

※ 提出様式については、湯河原町のホームページよりダウンロードする。

入力シートにおいて、黄色着色されているセルに必要事項を記入する。各記入項目に関する注意事項を以下に示す。

①受注者情報入力

「連絡先」は主任（監理）技術者に連絡がつく電話番号を入力する。

現場代理人	湯河原 花子
主任（監理）技術者	湯河原 太郎
連絡先	090-0000-0000

②工事情報入力

「工事名」は、変更となった段階で再度入力する。

「対象工期」は、現場着手日（現場事務所の設置、資機材の搬入または仮設工事等を開始した日）から、現場完成日（施工終了後の後片付け、清掃等が全て完了した日）までの日付を入力する。

契約当初、現場完成日が確定しない場合は、暫定として工期末日の30日前の日付を入力し、現場完成日が確定次第その日付を入力する。

工期が変更となった場合は、再度入力する。

工事名	令和○年度 ○○○○○○工事
工事場所	湯河原町○○○地内
契約工期	西暦 2024 年 8 月 1 日～2025 年 3 月 31 日
対象工期	西暦 2024 年 8 月 1 日～2025 年 2 月 28 日

工事名を変更した場合は再入力

工期変更した場合は再入力

※工事名変更前、または工期変更前に提出した後述する別紙1を再提出する必要はない。

③夏季休暇の入力

夏季休暇を取得する場合は、年間3日まで、夏季休暇取得日を入力し、4日目以降は現場閉所（休息）として取り扱い、別紙1に入力する。2年以上実施する工事において、2年目以降夏季休暇を取得する場合は、2年目、3年目の夏休み欄に取得日を入力する。

1年目	夏季休暇1日目	西暦	2024	年	8	月	12	日
	夏季休暇2日目	西暦	2024	年	8	月	13	日
	夏季休暇3日目	西暦	2024	年	8	月	14	日
2年目	夏季休暇1日目	西暦		年		月		日
	夏季休暇2日目	西暦		年		月		日
	夏季休暇3日目	西暦		年		月		日
3年目	夏季休暇1日目	西暦		年		月		日
	夏季休暇2日目	西暦		年		月		日
	夏季休暇3日目	西暦		年		月		日

■別紙1の提出（Excelタブ【別紙1】）

受注者作業

別紙1により週休2日実施状況を報告する。報告手順は以下のとおり。

①現場閉所（休息）日入力

受注者は、現場閉所（休息）日に合わせて、「現場閉所（休息）」欄に「○」を入力する。

雨天により、終日現場閉所（休息）とした際にも、現場閉所（休息）として「○」を入力する。

別紙1

工事名 ○○○○○○工事

2024年8月1日 ～ 2024年8月31日

曜日	日付	現場閉所	除外期間	備考
木	8月 日			
金	8月 日			
土	8月 日	○		
日	8月 日	○		
月	8月 日			
火	8月 日			
水	8月 日			
木	8月 日			
金	8月 日			
土	8月1 日	○		
日	8月1 日	○		
月	8月12日			

印刷時にページを指定してください。

履行確認	
対象日数	28日
現場閉所日数	8日
現場閉所率	28.57%

通期の週休2日（累計状況）	
対象日数	28日

ここに入力
※コピ-&ペーストはしない

コピー&ペーストをしない

※現場閉所日

工事現場において、一日を通して、現場事務所での事務処理も含む一切の作業を実施しない日をいう。

※現場休息日

分離発注工事の場合に、各発注工事単位で、工事現場において、一日を通して、現場事務所での事務処理も含む一切の作業を実施しない日をいう。

②対象期間から除外する期間の入力

工場製作のみ（現場作業を伴わない）の期間、工事全体の一時中止期間、発注者が特に必要と認めた期間（受注者の責に起因しない現場作業期間）のいずれかに該当する期間は対象期間から除外されるため、その旨を監督員と協議した上で、除外期間の欄に「○」を記載し、除外した理由を「備考」欄に入力する。

※年末年始休暇 6 日間及び先に入力した夏休み 3 日間は自動的に除外されます。

また、対象期間から除外する期間における「現場閉所（休息）」欄には、「○」を入力しない。

※対象期間から除外する期間における「現場閉所（休息）」欄は、自動で黒塗りとなり

ます。

日	8月9日				
土	8月10日	○			
日	8月11日	○	災害復旧対応		
月	8月12日				
火	8月13日				
水	8月14日				
木	8月15日				
金	8月16日				

累計状況

除外理由を簡潔に記載

除外期間に該当する場合は、ここに「○」を記入

黒塗り箇所は入力しない

③監督員への提出

現場閉所（休息）実績の入力状況を、現場代理人及び主任（監理）技術者が、紙媒体で出力した上で確認し、監督員に提出する。

別紙 1 は、毎月の履行報告書と共に提出し、履行報告書提出段階で現場閉所（休息）実績の入力が完了しているページを提出する。

※紙媒体で出力する際には、ページ指定印刷をしてください。

令和6年〇月〇日

湯河原町長 様

提出日を記入。

現場閉所（現場休息）履行報告書

受注者

住所

湯河原町 〇

〇〇建設株式会社

氏名

代表取締役 〇〇 ××

印刷後、代表者印を
押印してください。

現場代理人

湯河原 花子

主任(監理)技術者

湯河原 太郎

電話番号

090-0000-0000

次のとおり、週休2日制確保モデル工事の実施結果を報告します。

工事名	〇〇〇〇	達成状況に応じて、「月単位の週休2日達成」、「通期の週休2日達成」、「完全週休2日達成」、「未達成」のどれかが表示されます。	
工事場所	湯河原町〇〇〇〇		
契約工期	2024年5月1日	～	2024年9月30日
対象期間	2024年7月	～	2024年8月31日
通期の週休2日達成			

詳細は裏面のとおりです。

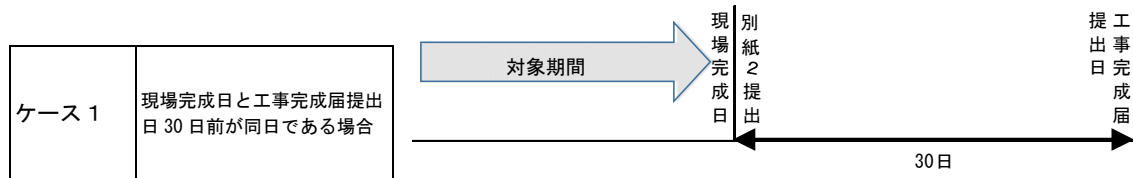
■別紙 2 の提出時期について

受注者作業

現場閉所（現場休息）履行報告書【別紙 2】の提出は、工事の進捗状況に応じて、以下の 3 ケースのいずれかで実施する。

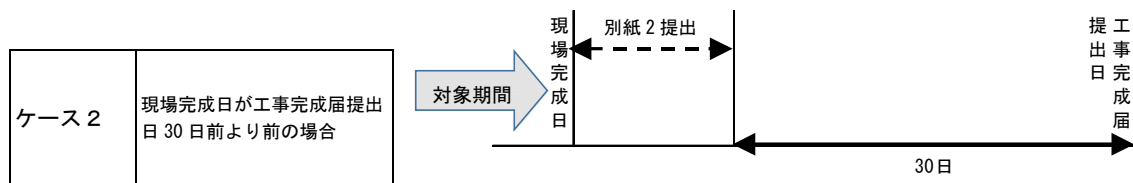
ケース 1：現場完成日と工事完成届提出日の 30 日前が同日の場合

工事完成届提出日の 30 日前に別紙 2 を提出する。



ケース 2：現場完成日が工事完成届提出日の 30 日前より前になった場合

別紙 2 の提出日は、現場完成日から工事完成届提出日の 30 日前までの間で、任意に設定できることとする。



ケース 3：現場完成日が工事完成届提出日の 30 日前より後になった場合

別紙 2 の提出日は、工事完成届提出日の 30 日前とし、その翌日から現場完成日までの現場閉所（休息）の計画を記載した別紙 1 を提出する。また、完成届提出日の 30 日前より前の時点で、対象期間全体の現場閉所実績が 4 週 8 休以上になることが確定した場合には、確定した時点で別紙 2 を提出することができるものとする。

※「入力シート」における「対象期間」の末日を、現場完成日としてください。



水	1月8日	完成届提出日 30 日前 別紙 2 を提出
木	1月9日	
金	1月10日	現場閉所計画を入力
土	1月11日	
日	1月12日	現場完成予定日
月	1月13日	
火	1月14日	
水	1月15日	
木	1月16日	
金	1月17日	
土	1月18日	
日	1月19日	
月	1月20日	
火	1月21日	

①別紙 1 と別紙 2 の整合確認

監督員は、これまで提出された別紙 1 と別紙 2 裏面の現場閉所日数及び現場閉所率を突合し、整合していることを確認する。

②-1 通期の週休 2 日が達成できた場合

別紙 2 による報告の結果、通期の週休 2 日が達成できたことを確認した場合、監督員は別紙 2 及びこれまで提出された別紙 1 を、所属長まで回覧する。

（当初設計で経費補正しているため、設計変更は行わない。）

②-2 月単位の週休 2 日が達成できた場合

別紙 2 による報告の結果、月単位の週休 2 日が達成できたことを確認した場合監督員は、週休 2 日補正を増額する設計変更を行う。

設計変更の際には、変更理由書に、月単位の週休 2 日達成である旨を明記するとともに、別紙 1、2 を変更理由書に添付する。

②-3 完全週休 2 日が達成できた場合

②-2 月単位の週休 2 日が達成できた場合と同様。（週休 2 日補正も同じ。）

②-4 通期の週休 2 日が達成できなかった場合

別紙 2 による報告の結果、通期の週休 2 日が達成できない（なかった）ことを確認した場合、監督員は、週休 2 日補正を減額する設計変更を行う。

設計変更の際には、変更理由書に、通期の週休 2 日未達成である旨を明記するとともに、別紙 1、2 を変更理由書に添付する。